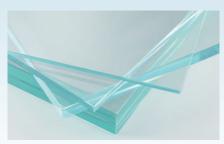
製品バリエーション

※この色調見本は印刷のため実際の色と多少異なります。ご採用の際にはサンプルによるご確認をおすすめします。 ※数値は可視光透過率。数値が大きいほど採光性に優れています。

■小口面の比較





オプティホワイトは通常のフロート 板ガラスに比べて特有の青みをお さえて、可視光透過率を高めます。 特に厚板を使用する場合、透明感の 違いは歴然です。

オプティホワイト

フロート板ガラス

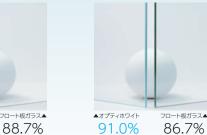
■単板ガラス



開口部などの建築用途以外にもショーケースやディスプレイ用ガラスとして使用することで、視認性を高め、ガラス越しに眺める展示物をありのままに表現します。また、ガラス小口を露出したデザインなど小口加工を施すことで、透明感あふれた美しい仕上がりになります。

10ミリ







■合わせガラス



2枚のガラスの間に透明で接着力の強い中間膜を挟んだガラスで、破損時の貫通や破片の脱落を防ぎ、被害を最小限に抑える安全なガラスです。中間膜を厚くすることで防犯性能を高めることが可能です。ガラス小口を露出させるリブガラスなど透明感を引き立たせ開放感あふれる大空間を実現します。また、高層階のエレベーターホールにおいての眺望性や意匠性を高めます。





■複層ガラス



2枚のガラスの間にある中空層によって断熱性能を高めます。片側のガラスをLow-Eガラスで構成すると断熱・遮熱性能をさらに向上させることができます。

■強化ガラス



ガラス表面に圧縮応力を形成し、通常のフロート板ガラスに比べて3~5倍の強度を向上させています。万一破損しても破片は鈍角の粒状となります。